

平成24年度久留米市結核対策強化事業 結核対策研修会実施要領（案）

1. 目 的

久留米市における結核罹患率は年々増加し、国・県平均を大きく上回る状況にある。

さらに、結核診断時には約40%が排菌状態にあり、他者へ感染させる恐れのある状態で発見されている。

そのため、早期発見対策の一つとして、排菌前の早期診断、早期治療を目標に、医療機関に対し、結核対策研修会を実施する。

2. 実施内容

実施者	主催：久留米市保健所（久留米医師会・大川三潯医師会・ 小郡三井医師会・浮羽医師会） 協力：久留米市感染症診査協議会結核専門部会
対象者	医師（市内の医療機関 計324件） *医師会共催の場合、市外の医療機関も含めて案内
日 時	平成24年 11月 2日（金）19時～20時45分
場 所	久留米医師会館（ホール） [定員：200名]
研修内容	開会（19：00～） 所長挨拶 座長：感染症診査協議会 結核専門部会 宮川部会長 「久留米市の結核の現状」（19：05～19：15 約10分 ） 【講師】久留米市保健所長 岩佐 一弘 講演「結核の現状と早期診断について」（19：15～20：30 75分 ） 【講師】結核予防会複十字病院 尾形 英雄 先生 質疑応答（20：30～20：45） 部長挨拶